



2025.09.05

No.026



グループ経営ビジョン「勇翔2034」で掲げた

すべての事業の 基礎となる「信頼」 とは？

9月2日・4日・5日に中央快速線御茶ノ水駅上り線において、信号機故障が連続発生しました。対応された皆さんを労うと共に多くの利用者の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

JR東日本は新たなグループ経営ビジョンの中で「ひとたび不正・不祥事・重大な事故などの事象が発生させてしまうと、ステークホルダーからの信頼を失い、グループの事業の基盤が崩壊しかねないということを強く意識し、2024年度から相次いで明らかになった信頼を損なう事象を厳しい教訓と捉え・・・」として【すべての事業の基礎となる「信頼」】を項目に掲げています。

※信頼とは：相手を信じて頼りにすること

今回に限らず、発生した事象に対しては責任追及に陥ることなく、速やかな情報開示と具体的再発防止対策の実施で「信頼される」鉄道輸送を実現させましょう！

**私たち輸送サービス労組は
JR東日本を利用される皆様から
信頼される会社にする為に奮闘します！**